

一本松から教えられたことを物語に

南小学校5年

駒井 魁士君

株式会社アンデルセンが主催する童話の創作コンクール「第30回アンデルセンのメルヘン大賞」の発表および授賞式は4月2日、広島市で行われ、全国から寄せられた「子ども部門」270点の中から、駒井魁士君(南小5年)の作品が大賞に選ばれました。

同コンクールは、アンデルセングループが童話創作の機会を通じ、夢と感動を分かち合いたいと創設。「一般(中学生以上)」と「子ども(小学6年生まで)」の2部門があり、身近な暮らしの中から楽しく自由につづった自分だけの物語を募集しています。

駒井君の作品名は「シンボルの木」。2011年3月11日の東日本大震災後のニュースで見た、陸前高田市の奇跡の一本松がずっと心に残っていたと言います。作品は、その一本松をもとに考えられました。



物語は、現実にはない「シンボルの木」を中心に始まります。春には色とりどりの花を咲かせ、夏は虫や鳥たちが集い、村人たちに愛される大きなシンボルの木と、その横で「シンボルの木のように愛されたい」と思っている小さな木。ある嵐の日、雷が落ちてシンボルの木は折れてしまいます。その後のふたつの木のあり方が、読者に希望を感じさせる素晴らしい作品との

評価を受けての大賞です。

文章を書くことは特に得意ではないと話す駒井君は、サッカーが好きなスポーツ少年。初めての応募で大賞に選ばれ驚きつつも「とてもうれしい。子どもから大人までたくさんの人に読んでほしい」と喜びを語りました。

同作品は、イラストレーターの挿絵がついて「第30集アンデルセンのメルヘン文庫」として10月に刊行されます。

黒沢尻東小学校1年3組

5月24日 #86

☆どんなクラスですか？

- ・ゆかいで楽しい(海音・実咲)
- ・みんなで遊ぶのが楽しい(優葵)
- ・勉強が楽しい(侑輝人)
- ・いろんなことをやって楽しい(侑斗)
- ・みんなで給食を食べるのが楽しい(日葵)



☆児童たちへのメッセージ

友達に優しく、元気をくれる皆さんの先生になれたことが、とてもうれしいです。先生も、学校が楽しいです。これからもよろしくね。先生も頑張りますからね。



小山 可奈 先生

みんなの広場

あなたもこのページに登場しませんか？

各コーナーにご協力いただける人(自薦・他薦)を募集しています。広聴広報課広報係までお問い合わせください。☎72-8230



詩歌倶楽部

146

|| 中高生の詩歌 ||

観覧車夜景はまるで万華鏡

高橋 里菜

三日間文化娯楽学ぶ旅

八重樫 燎汰

大都会高層ビルが立ち並ぶ

工藤 樹

(江釣子中学校三年)

※掲載した作品は、日本現代詩歌文学館内で展示しています。



星 光咲ちゃん

平成24年12月21日生まれ
(相去町)

お父さん 星 健一さん
お母さん 祐子さん

これからも元気いっぱい成長してね。家族みんなのアイドルです。

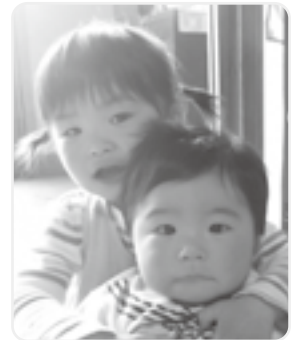


越智 更倅ちゃん
一心くん

平成23年5月17日生まれ
平成24年11月8日生まれ
(藤沢)

お父さん 越智 茂寿さん
お母さん 美久さん

いつも仲良しの二人。その笑顔でたくさんの人を幸せにしてね。



ゴールデンウィークに公園でママと弟と一緒に自転車で遊んだ絵だよ。自転車でいっぱい乗って楽しかった。

今月のアーティスト
181



佐々木 幸花 ちゃん
(南保育園・5歳)